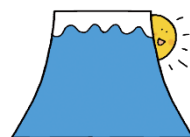


給食だより

1月



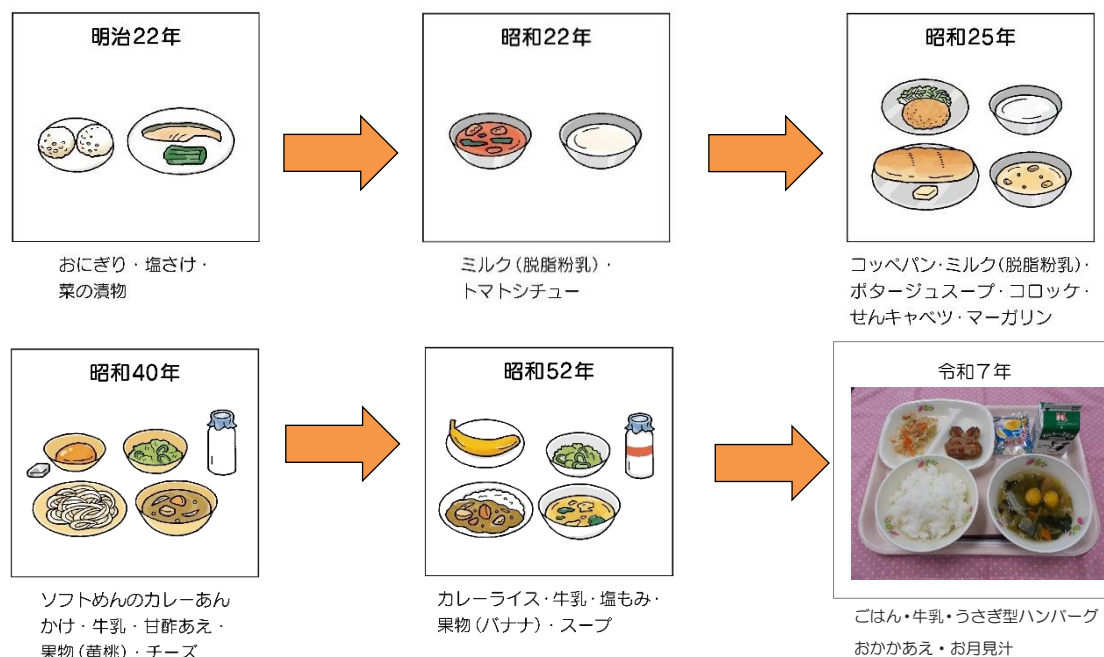
銚田市立銚田学校給食センター

あけましておめでとうございます。本年もおいしい給食をつくってまいりますので、よろしくお願いいたします。1月は全国学校給食週間があります。これを機に身近な給食の役割について知り、考えてみましょう。



1月24日から30日は「**全国学校給食週間**」です！

学校給食のこんだての歴史



学校給食の始まり

日本の学校給食は、明治22年に山形県の私立忠愛小学校において始まったとされています。この給食は、貧しくて生活に困っている子どもたちを対象に無償で出されたものでした。現在は、子どもたちの健康の増進や体位の向上を図ること、そして教材としての役割があります。



脱脂粉乳って何？

脱脂粉乳は、牛乳の脂肪分を除き、乾燥させて粉にしたものです。現在も「スキムミルク」として販売されています。学校給食は戦争で一時中断となりましたが、太平洋戦争後、食料不足で苦しむ子どもたちのためにアメリカなどからの脱脂粉乳などの援助物資を受けて再開することができました。



今月の給食のポイント

○給食に感謝し、じょうぶな体をつくろう

★銚田市の食材★ 米・豚肉・ごぼう・さつまいも・ぶなしめじ・水菜・小松菜・にら

★行事給食★

銚田の日献立(A・B献立：15日)

ごはん・牛乳・豚肉の生姜炒め・水菜と枝豆のサラダ・銚田のみそ汁

全国学校給食週間献立(A・B献立：26日～30日)

★昔の給食をイメージした献立などが登場します！★



給食に関するお問い合わせはこちらへ。

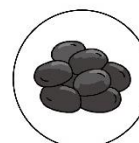
銚田学校給食センター TEL 34-9077

おせち料理のいわれとは？

お正月に食べる「おせち料理」には、それぞれの料理に健康や長寿などの祈りが込められています。

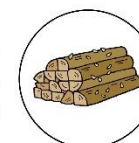
黒豆

まめは、まめに働き(勤勉)、まめに生きる(健康)という願いがあります。



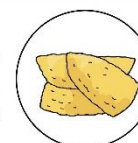
たたきごぼう

ごぼうは、根が地中深くに入ることや豊年や息災の願いが込められています。



数の子

数の子は、にしの卵です。卵が多いことから、子孫繁栄の願いが込められています。



こぶ巻き

昔は「ひろめ」と呼ばれ祝儀に用いられ、また、「喜ぶ」の言葉にかけた縁起物です。



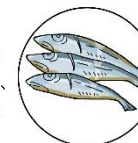
えび

えびのように、腰が曲がるまで長生きできるようにとの願いが込められています。



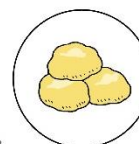
田づくり

田んぼにこいわしの肥料をまいたことから、田づくりと呼ばれ、豊作の願いがあります。



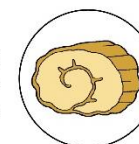
きんとん

きんとん(金団)には、財宝などの意味があります。金運への願いが込められています。



伊達巻き

巻物に似た形から文化、学問、教養を持つことを願ったといわれています。



鏡開きは1月11日

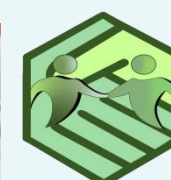


1月11日は鏡開きの日です。お供えした鏡もちを下げたお汁粉にして食べます。鏡もちは、年神様へお供えした神聖なものであるため、刃物で切るのではなく、木づちや手などで小さく割ります。



学校給食の食器等を整備しました

市内の幼稚園及び小学校・中学校の園児・児童生徒に安全で安心なおいしい給食を提供するために、防衛省の再編関連訓練移転等交付金を活用し、経年劣化した食器、給食用物品等の整備を行いました。



防衛省
(訓練移転等交付金事業)

※防衛省と地域社会との協力を象徴するエンブレム